

第7回気候変動適応九州・沖縄広域協議会 議事概要

日 時 : 令和4年2月21日(月) 13:30~16:45

開催形式 : オンライン (Webex)

<第1部(公開)>

1 開 会

九州地方環境事務所 : ただいまから「第7回気候変動適応九州・沖縄広域協議会」を開催する。本日の進行をお願いする座長が決まるまで、進行を務める。

(配布資料の確認)

九州地方環境事務所 : それでは議事に移る。ここからは、参加者の皆さまから座長を選任して議事を進めていきたい。事務局としては、これまで本協議会で座長を務めていただいている、浅野直人福岡大学名誉教授にお願いしたいと考えるが、よろしいか。

一 同 : 異議なし。

九州地方環境事務所 : それでは浅野直人座長、よろしく願いする。

浅野座長 : ご指名をいただいたので座長を務める。本協議会は大変長い歴史を持つが、現在の適応法に基づき気候変動適応九州・沖縄広域協議会が始まった。

本日は、構成員等から情報提供をいただいた後、本協議会の下で検討中の広域アクションプランの内容について報告する。その後、意見・質疑をいただきたい。よろしく願いする。

それではまず、構成員等から情報提供をいただく。本日は、環境省、長崎県、農業・食品産業技術総合研究機構九州・沖縄農業研究センター、宮崎県農業試験場から情報提供いただく予定である。

では、「気候変動適応における最近の動向について」、環境省から報告をお願いする。

2 構成員等からの情報提供

- ・気候変動適応における最近の動向

環境省気候変動適応室（資料1を説明）

- ・長崎県の気候変動適応計画について、地域気候変動適応センターについて

長崎県地域環境課、長崎県気候変動適応センター（資料2-1、2-2を説明）

- ・九州沖縄農業研究センターにおける取組—化学農薬削減に向けた技術開発—

農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター（資料3を説明）

- ・地球温暖化に対応した宮崎県総合農業試験場の取組について

宮崎県農業試験場（資料4を説明）

<質疑・意見交換>

浅野座長：特に質問・意見等ないので、これで第1部を終了とする。